TZ-1015 アクリルジオラマ(M)

155×200mm

●クライアント：
●デザインサイズ：W00mm
●刷り位置：図参照
版下原寸サイズ

※台座は30x30mm以上で作成してください。

差込口・ツメ

（小）台座の長辺が30mm～59mm

（大）台座の長辺が60mm以上

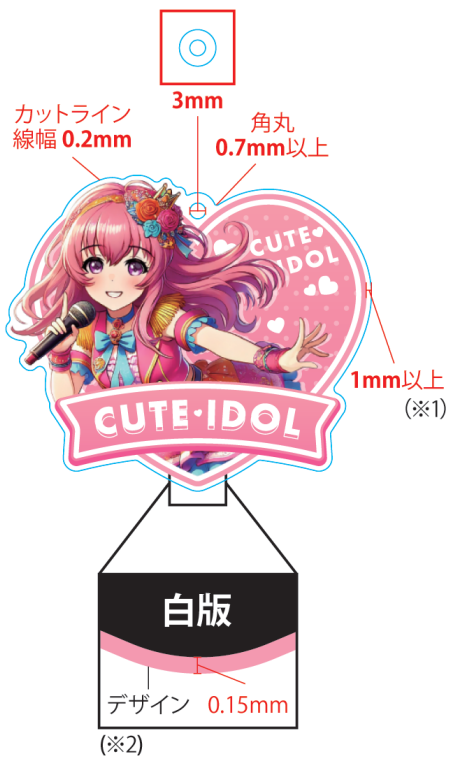
仕上がり最大サイズ

データ制作の注意事項

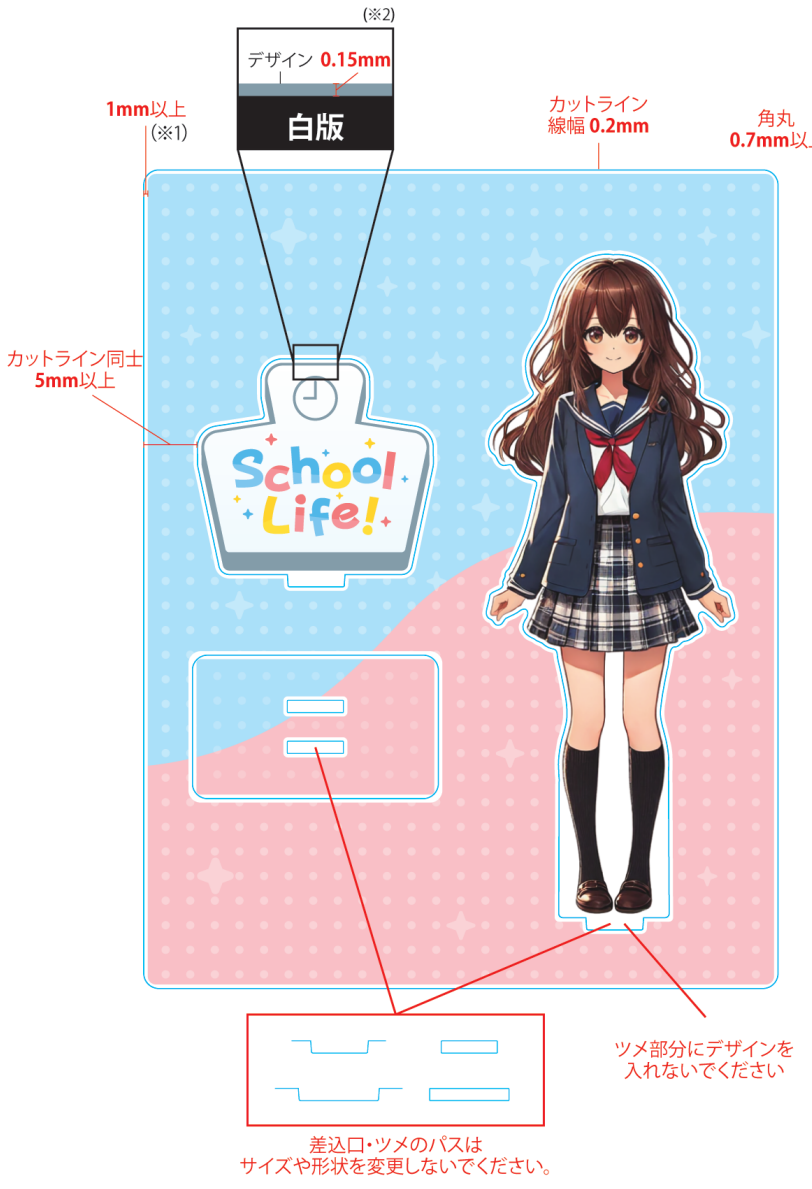
⚠必ずお読みください！

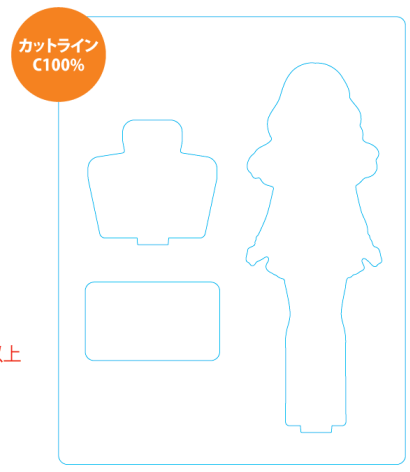
●アクリルキーホルダー作成例

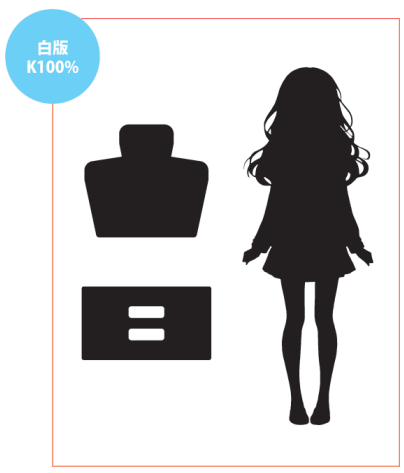
通し穴のパスはサイズや形状を
変更しないでください。



●アクリルスタンド作成例







1:入稿データ制作上の注意点

- ☐ ①Adobe Illustrator 形式のデータのみ対応しております。保存時のバージョンはCS5で保存ください。
- ☐ ②フォントデータは必ずアウトライン化をお願いします。
- ☐ ③画像は埋め込みしてください。
- ☐ ④スウォッチや効果は必ず【分割・拡張】または【ラスタライズ】をしてください。
- ☐ ⑤カットラインは通し穴も含めて 仕上がり最大サイズ（マゼンタの枠）の中に収まるサイズで作成してください。
- ☐ ⑥カットラインデータは「カットライン」、絵柄・デザイン部分は「デザイン」、白インクでの印刷部分は「白版」と、それぞれレイヤーに分けたデータ制作を必ずお願いします。

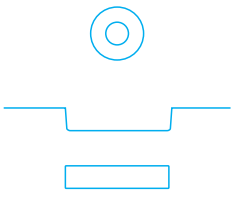
※本テンプレートのレイヤーは削除・併合などせずに、すべて残したままご入稿ください。
※入稿データがそのまま印刷に反映されます。データ不備が無いよう、作成時には十分ご注意ください。

2:カットデータ作成時の注意点

- ☐ ①鋭角（とがった角）部分は、必ず曲線で作成してください。
- ☐ ②ストラップを通す部分には必ず指定のオブジェクトを使用ください。それ以外で作成した場合、ストラップが通らない可能性があります。
- ☐ ③差し込み口、差し込み部分には必ず指定のオブジェクトを使用ください。
  それ以外で作成した場合、差し込み口に、差し込み部分ははまらない可能性があります。
- ☐ ④複雑なパスはカットが出来ない可能性があります。
- ☐ ⑤アンカーポイントは重なり合わないよう注意してください。カットの際にえぐれたような感じになります。

※上記①～⑤のデータ不備については、場合によっては工場で自動的にデータ調整させて頂きますので、予めご了承ください。

②③指定のオブジェクト例



3:絵柄・デザイン部分の注意点

- ☐ ①カラーはCMYKモードで作成してください。それ以外のカラーモードで作成された場合、想定の色とは違う色になる可能性があります。
- ☐ ②カットラインから1mm以上内側 に収まるように作成してください。 (※1)
- ☐ ③画像データは全て解像度350dpi以上でお願いします。
- ☐ ④面付けの際に絵柄を反転・回転する場合があります。透明効果やパターンの絵柄が反転・回転した際に、変わる可能性のある部分はラスタライズ処理をお願いします。

4:白版部分の注意点

- ☐ ①白版が無い場合は4C版から作成してください。白版データはK100%データとなります。
- ☐ ②必ず絵柄・デザイン部分より白版部分が0.15mm以上内側に収まるようにしてください。（※2）
- ☐ ③白インクの濃度はデータの色の濃度がそのまま反映されるので注意してください。
- ☐ ④白版を4C版から作成する場合、ピンホールが出来る場合があります。ピンホールは塗りつぶして無くすようお願いします。

※アクリル板は透明なため、白版を作成しない部分は透けた仕上がりになります。